

特定外来生物「セアカゴケグモ」にご注意ください



セアカゴケグモ写真（出典：環境省）

「セアカゴケグモ」の特徴

- ◆成熟した雌の胴の大きさは約1cm、足の長さを含めると約3cmです。
- ◆全体が光沢のある黒色で、腹部の背面に目立った赤い砂時計の形をした模様があります。
- ◆攻撃性はありませんが、触ると咬まれることがあります。

「セアカゴケグモ」に咬まれた時の症状

- ◆通常は数時間から数日で症状は軽減するが、時に脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの全身症状が数週間継続することがあります。
- ◆重症例では、進行性の筋肉麻痺が生じます。
- ◆日本国内でも咬傷例は報告されていますが、死亡した事例はありません。

「セアカゴケグモ」に咬まれた場合の対処法

- ◆咬まれたときは、すみやかに医療機関にご相談ください。
- ◆咬んだクモの種類がわかるように、できれば殺したクモを病院へご持参ください。

「セアカゴケグモ」の生息する場所

- ◆日当たりの良い暖かい場所で、地面や人工物の窪みや穴、裏側、隙間に営巣します。
例) 自動車、プランターの底、室外機の裏、庭に置いた靴の中など
- ◆人間の膝より下に巣を作り、隠れていることが多い。
- ◆屋外に置かれていた傘、衣服等に付着して、屋内に持ち込まれる可能性があります。



グレーチング内部



フェンス基礎部分

「セアカゴケグモ」の駆除方法

- ①セアカゴケグモが営巣しているような場所に家庭用殺虫剤（ピレスロイド系）を吹きかけると、巣の中からセアカゴケグモが飛び出してくる。
- ②素手で触らず、ピンセットなどでプラスチック容器などに入れる。
- ③巣の周囲にも潜んでいたり、卵がある可能性があるため、周辺をしっかりと調査する。
- ④見つけた巣・卵は残さずに回収し、しっかりと密封して燃やすごみとして処理する。
- ⑤セアカゴケグモは卵から孵化するまで最大で20日程度かかるので、巣があった場所には一週間おきに殺虫剤を吹きかけるなどして確認する。

連絡・問い合わせ先

セアカゴケグモを見つけた場合や、駆除方法等についてのお問い合わせは以下の連絡先にご連絡ください。

生物多様性センター：089-931-8757

新居浜市環境保全課：0897-65-1512